

伊達市高子駅北地区CCAC構想

誰もが居場所と役割のあるコミュニティづくりを目指して

～企業版ふるさと納税のご案内～

令和5年2月

福島県伊達市未来政策部総合政策課

伊達市の人口・経済・アクセス



平成18年1月1日**合併**

(伊達町、梁川町、保原町、霊山町、月舘町)

人口56,533人

(男 27,512人、女 29,021人)

出所：令和4年10月1日現在 現住人口

福島県の中通り北部に位置

面積 265.120km² 【福島県第18位】

(山林 33%、畑 18%、田 8%)

出所：福島県統計年鑑

農地と森林が全体の6割

主な産業は農業

(農業生産額 18億6千万円)

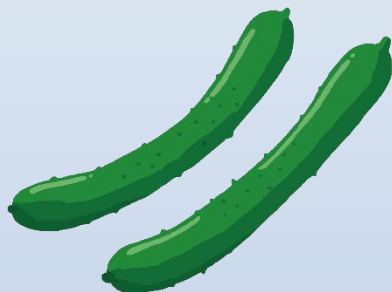
出所：農水省 統計データ

夏秋キュウリ出荷量：5,970 t **【全国1位】**



伊達市の名産

夏秋きゅうり



全国出荷量 第1位

桃



県内出荷量 第2位

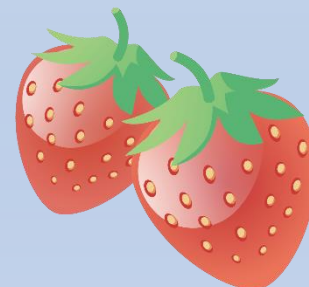
あんぽ柿



発祥の地

全国出荷量 第1位

いちご



県内出荷量 第1位

伊達市の歴史

政宗ダテニクル



初代 朝宗

伊達市の由来と伊達家

今から約800年前の平安時代に伊達朝宗（だてともむね）が信夫郡と伊達郡（現在の福島市と伊達市）を治めていたことが、伊達市の名前の由来となっております。

そして、この人物こそが独眼竜で有名な第17代伊達政宗（だてまさむね）の先祖であり、初代朝宗から第14代植宗（たねむね）まで伊達市を拠点としていました。

市内には「政宗」が実際に婚礼や戦勝祈願を行ったとされる梁川八幡神社などがあり、今も風情漂う史跡が残されており、歴史と文化が息づいております。

その「伊達氏発祥の地」である本市固有の歴史資源をPRするため、「政宗ダテニクル」というアニメ制作にも取り組んでおり、YouTubeで配信しております。

伊達市高子駅北地区CCAC構想

誰もが居場所と役割のあるコミュニティづくりを目指して

新たな地方創生モデルとして
伊達市から日本全国へ

CCAC構想

Continuing Care Retirement
Community

Continuing Care Active
Community



全世代・全員活躍のコミュニティによる世代循環型のまちづくり

年齢や職業、障がいの有無や性差に関係なく誰もが住みたくなるまちで、自分らしく暮らせるまちづくり

高子駅北地区CCACとは

コンティニューイング

ケア

アクティブ

コミュニティー

【CCAC（ Continuing Care Active Community ）】

CCRC（Continuing Care Retirement Community）は、健康な時から介護時まで継続的なケアが提供される高齢者の共同体を意味し、元気な高齢者を主なターゲットとしているが、高子駅北地区まちづくりにおいて認定こども園や障がいのある方の福祉施設の設置などを踏まえ、高齢者に限らず、子どもから高齢者、そして、障がいのある方など全世代・全員活躍という意味から、Retirement → Activeとして「CCAC」として定義した。



提案事業の紹介 ～事業概要～

高子駅北地区まちづくり・土地利用計画イメージ

新たな地方創生モデルとして
伊達市から日本全国へ

CCAC構想

Continuing Care Retirement Community

Continuing Care Active Community

CCAC

×

高子駅北地区まちづくり

自然豊かな高子駅北地区に『CCAC施設』を
核としたまちづくりを推進

※各エリアや他施設との連携

戸建住宅用地

CCAC用地

商業用地

福祉施設
交流施設
お試し居住施設

認定こども園

施設用地

県内最大級
イオンモール
車で
10分

福島駅

高子駅

J R 福島駅まで
5 駅

15分

東北中央自動車道
インターチェンジまで

3分

保原総合公園
まで車で

10分

伊達市高子駅北地区CCAC構想～事業目的～

CCAC構想のコンセプト

【高子駅北地区】 高子駅北地区CCAC構想として定義
全世代・全員活躍 世代循環型のまち

「年齢や職業・障がいの有無・性差」に関係なく、
・誰もが住みたくなるまち
・自分らしく暮らせるまちづくりを目指す

新たな地方創生モデルとして
伊達市から日本全国へ

CCAC構想

Continuing Care Retirement Community

Continuing Care Active Community

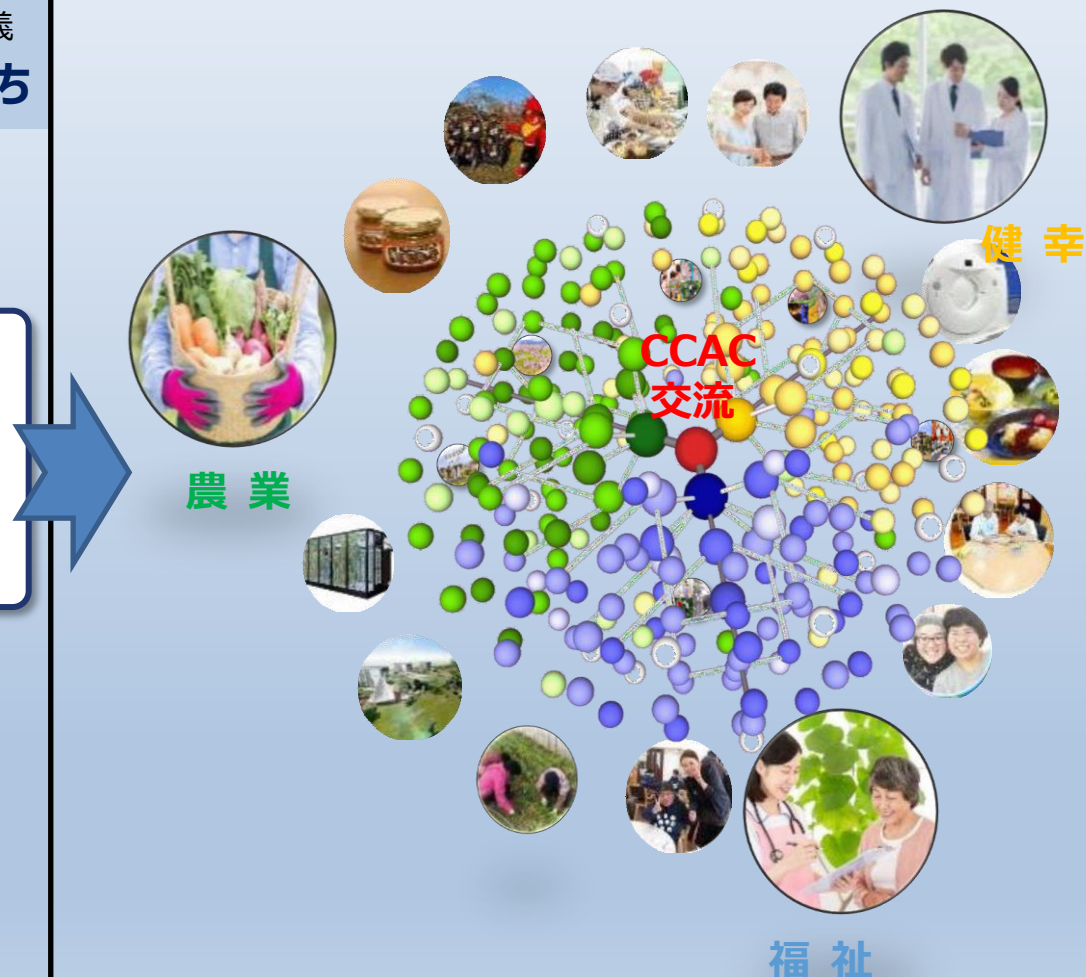
高子地域の自然豊かな資源等を活用

「農業」・「福祉」・「健幸」



多世代交流「人・もの・産業」をつなぐ

全世代・全員活躍のコミュニティによる世代循環型のまちづくりを目指す



CCAC交流により「人・もの・産業」がつながるイメージ

伊達市高子駅北地区CCAC構想～事業内容～

CCAC交流施設・体験農園でのプログラムイメージ



定植・草刈り競争・

収穫体験 3月～11月



流しソーメン・手持ち

花火 5月～9月



ジャム作り・ジュース作り

ハーブ加工 3月～11月

街コン 6月～7月

大人フェス 12月～2月

キャンドルナイト

春 4月～5月

夏 8月～9月



①CCAC交流施設イメージ

CCAC交流施設

CCAC施設の中心機能として他施設との連携をはかり、多世代交流や活動を育む拠点施設

- ・交流ラウンジ
- ・空き家バンク
- ・農業支援・福祉支援・健幸支援
- ・訪問介護支援窓口などのテナント
- ・自治会室・生涯学習
- ・テレワークコーナー
- ・施設管理・タウンマネジメント管理室
- ・共用トイレ・シャワー室 など
- ・移住支援相談センター
- ・コミュニティー食堂



交流ラウンジイメージ写真



オープンテラスイメージ写真

イベント広場イメージ写真



②CCAC交流施設イメージ

CCACお試し居住施設

自然の恵みを活かした生業・生きがいをづくり育む拠点施設

- ・田舎暮らしを希望する都市住民等に対し農園を提供し、緑の中でのゆとりある暮らしを提案



事業の効果・得られる成果等

当プロジェクトを推進していくことで、
関係人口・移住定住の人口増加により、担い手不足の
解消や地域活性化、財政面にプラスになる

企業の皆さまにお願いしたいこと

- CCAC交流施設建設に係る費用の寄附
- CCACお試し居住施設建設に係る費用の寄附
- CCAC交流施設で実施する各種プログラムに係る費用の寄附

当市の企業版ふるさと納税寄附目標額： 3 億円

当プロジェクトにご寄附いただくことで・・・

- 市長から感謝状の贈呈
- 地域課題解決への貢献によるPR効果
- 市ホームページ等に企業名を掲載
- 地域住民・企業とのパートナーシップの構築 等

地方創生の取組みに企業の皆様からのご支援をお願いします

【お問合せ・ご連絡先】

福島県伊達市役所総合政策課

☎ : 024-575-1142

Mail : seisaku@city.fukushima-date.lg.jp